

神奈川県本部

〒231-0025 横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル
TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062
メール: nenkinagawa@nifty.com

12月16日現勢 組合員 10,560人
機関紙 6,462部
新年金署名 10,472筆



神奈川県版 第295号 2013年1月15日

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル
TEL. 03 (5978) 2751 FAX. 03 (5978) 2777
発行人 篠塚多助 月刊1部100円 送料70円
昭和57年6月30日第三種郵便物認可

新春対談 土志田委員長 vs 大貫女性の会会長

今年の春には日本一の県本部に



土志田委員長が県議会で発言

”年金2.5%下げないで“

年の暮れも押し迫った12月21日、神奈川県議会厚生常任委員会に出席した土志田公佳県本部委員長が「県議会名で年金2.5%引き下げに反対する意見書を政府に出して欲しい」と

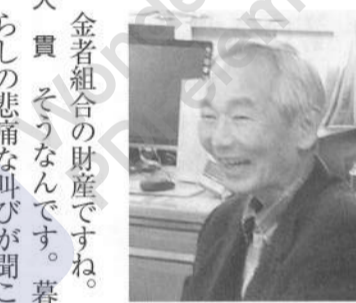
口頭陳述を行いました。3年間で2.5%もの年金を削減する法案は、国民や年金者組合などの運動と世論に押されて、いったん中止の状況になりました。ところが、

クサにまぎれて、今年10月から(13年と14年は1%、15年が0.5%)削減する法案を民・自・公の三党で強行可決してしまいました。年金者組合では引き続き「引き下げ中止」の運動を進めています。



新春対談のお二人

大貫 そうなんです。11月14日の国会の厚労委員会の審議の様子を聞くにつけ怒りがこみあげてきて力が入りました。



大貫 秋の月間で1万575人まで仲間増やしが出来、13支部が目標達成できた。東京との差が96まで縮まった。6月の全国大会までに、日本一の組合にしたい。女性

土志田 おめでとうございます。昨年の選挙結果は年金者組合としても黙っておれないものでした。総選挙直後の12月18日の2.5%年金削減に対する厚労省抗議集会と銀座デモ行進は意味があったと思います。大貫さん

土志田 調査結果は確かな証拠として、各支部が地元の自治体と交渉できるようにぜひ一緒に取り組んでいきたいと思っております。



大貫 ハイ、早速12月14日県議会で高齢者福祉施設の補助金カット反対の陳情にいきました。

謹賀新年、今年も支部を基礎に前進しましょう！

鶴見支部 金原 徹	宮前支部 市村 磐根	神奈川支部 井草 正光	多摩支部 阿部 進一	港北支部 渡辺 義朗	麻生支部 二瓶 脩	緑支部 齊藤 健	横須賀支部 原 達郎	青葉支部 廣瀬 実	三浦支部 村本 悦藏	都筑支部 江川 恒夫	逗子葉山支部 大都 一	西支部 長谷川 径弘	鎌倉支部 飯田 洋	中支部 柿沢 康治	藤沢支部 石井 宏典	磯子支部 石原 義和	茅ヶ崎支部 代田 康弘	港南支部 緑川 誠次	寒川支部 皆川 忠夫	横浜みなみ支部 加藤 郁子	大和綾瀬支部 湯浅 文雄	金沢年金者の会 鈴木 貞男	相模原支部 相模原 信幸	保土ヶ谷支部 金井 四朗	座間支部 佐藤 一	旭支部 伊藤 忠	海老名支部 酒井 政義	瀬谷支部 佐々木 宣勝	津久井支部 久木田 祥夫	栄支部 藤沢 光男	厚木支部 菅井 敦也	泉年金者の会 久保田 雅雄	愛川年金者の会 勝又 莊藏	戸塚支部 大塚 頼雄	伊勢原支部 小倉 克允	川崎みなみ支部 小山 武	秦野支部 菅原 明	幸支部 尾形 末治	平塚支部 兼子 隆商	中原支部 草間 篤	小田原支部 小谷 健晴	高津支部 小林 章男
--------------	---------------	----------------	---------------	---------------	--------------	-------------	---------------	--------------	---------------	---------------	----------------	---------------	--------------	--------------	---------------	---------------	----------------	---------------	---------------	------------------	-----------------	------------------	-----------------	-----------------	--------------	-------------	----------------	----------------	-----------------	--------------	---------------	------------------	------------------	---------------	----------------	-----------------	--------------	--------------	---------------	--------------	----------------	---------------



大貫 共同墓所のことですけれど、これは今のみな

2012年秋の月間結果

☆は目標達成支部、●はマイナス支部。

支部協 ブロック	支部名	12月到達 目標数	9月 現勢	最終 12月19日		
				男	女	計
横浜	1. 鶴見	215	199	96	109	205
	2. 神奈川	200	187	104	84	188
	3. 横浜西☆	80	78	42	41	83
	4. 港北☆	432	418	202	230	432
	5. 横浜緑	155	142	69	73	142
	6. 横浜青葉☆	54	51	32	24	56
	7. 横浜都筑	35	30	18	14	32
	8. 中	62	49	29	26	55
	9. 磯子	210	195	78	120	198
	10. 港南	355	324	144	198	342
	11. 横浜みなみ●	375	361	144	213	357
	12. 横浜金沢☆	250	240	110	140	250
	13. 保土ヶ谷☆	300	286	137	166	303
	14. 旭☆	430	418	175	255	430
	15. 瀬谷☆	153	148	80	77	157
	16. 横浜栄	119	112	71	42	113
	17. 横浜泉	255	240	87	160	247
	18. 戸塚☆	403	392	160	244	404
横浜合計	4083	3870	1778	2216	3994	
川崎	19. 川崎みなみ	470	432	243	195	438
	20. 幸●	170	167	94	68	162
	21. 中原●	290	285	124	152	276
	22. 高津●	200	188	73	110	183
	23. 宮前●	81	78	48	28	76
	24. 多摩	465	454	191	268	459
	25. 麻生	220	209	85	131	216
川崎合計	1896	1813	858	952	1810	
三浦半島	26. 横須賀●	335	316	159	152	311
	27. 三浦	100	88	29	63	92
	28. 逗子葉山●	97	93	37	53	90
	29. 鎌倉	256	246	113	138	251
三浦合計	788	743	338	406	744	
県北湘南	30. 藤沢	210	205	91	117	208
	31. 茅ヶ崎☆	335	327	144	197	341
	32. 寒川☆	75	74	32	48	80
	33. 大和綾瀬	66	63	35	29	64
	34. 相模原●	625	607	269	324	593
	35. 座間☆	116	111	67	49	116
	36. 海老名	140	133	56	78	134
37. 津久井●	105	99	48	50	98	
県北湘南合計	1672	1619	742	892	1634	
県央小田原	38. 厚木☆	510	500	132	379	511
	39. 愛川	395	370	102	277	379
	40. 伊勢原☆	142	139	63	79	142
	41. 秦野	250	240	79	167	246
	42. 平塚	700	675	232	451	683
	43. 小田原●	438	423	204	213	417
県央小田原合計	2435	2347	812	1566	2378	
全県合計	10875	10392	4528	6032	10560	

12秋組合員 拡大月間

13支部が目標達成!!

横浜西、港北、青葉、金沢、保土ヶ谷、旭、瀬谷、戸塚、茅ヶ崎、寒川、座間、厚木、伊勢原

5000人の壁、再突破

県下3番目の大支部

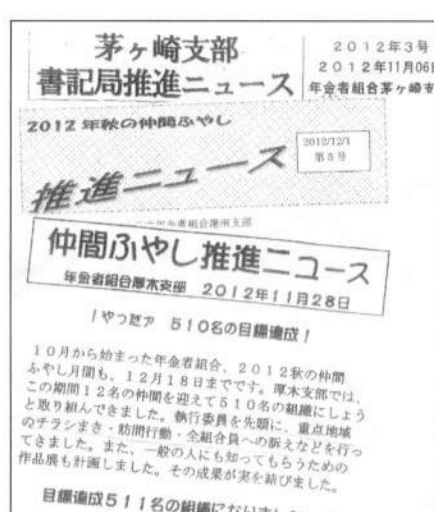
菅井厚木支部長に聞く

秋の「組合員拡大月間」(10月1日〜12月18日)で、目標を達成して注目された厚木支部。再び5000人の壁を突破し、平塚、相模原につぐ3番目に大きな支部をキープしました。菅井敦也支部長に話を聞きました。

「やりましたね。再び5000人の壁突破しましたね。楽しいサークルをもっと増やせば仲間が増え、「確信」しました。別名、「生き生き」した。別名、「生き生き」した。別名、「生き生き」した。

「秋の「組合員拡大月間」(10月1日〜12月18日)で、目標を達成して注目された厚木支部。再び5000人の壁を突破し、平塚、相模原につぐ3番目に大きな支部をキープしました。菅井敦也支部長に話を聞きました。

「秋の「組合員拡大月間」(10月1日〜12月18日)で、目標を達成して注目された厚木支部。再び5000人の壁を突破し、平塚、相模原につぐ3番目に大きな支部をキープしました。菅井敦也支部長に話を聞きました。



12月18日で終了した「秋の拡大月間」は、13支部が目標を達成。史上最高の1万5600人に到達しました。

組合員数1万5600人に

「やっぴア 510名の目標達成!」
10月から始まった年金者組合、2012秋の仲間ふやし月間も、12月18日までです。厚木支部では、この期間12名の仲間を迎えて510名の組織にしようという目標を達成しました。執行委員を先頭に、重点地域のチラシまき・訪問行動・全組合員への訴えなどを行ってきました。また、一般の人にも知ってもらうための作品展も計画しました。その成果が実を結びました。

年金引下げの悪化官斬ったゾ

12月8日、「第17回横浜支部協会年金者まつり」が開かれ、200人が参加。支部の土志田県本部委員長、加藤郁子横浜支部協議長の挨拶のあと、各支部の楽しい出し物で終日楽しめました。

4度目となる今春の墓前祭は、4月24日(水)開催されます。これまでのアンケートを踏まえて充実した墓前祭の実施を検討しています。刻銘受付は2月末日です。港北に「はか友」県内で2番目港北支部内に「はか友」

「刻銘」受付 2月末日まで
港北支部は11月20日、17人の参加を得て「葬儀を考える勉強会」を開催しました。

「来年半支です。抱負を」といわれ「え、巳年の抱負? まだ58歳なのに60歳を迎える抱負なんてやだ」と即座に返答。でも年齢を気にしなければ千支を迎えることには、ひそかな期待があります。実は今までやったことのないことに挑戦してみたいなと思っています。人



勝又光江 60歳
やったことのないことに挑戦を!

第4回年金者組合員大会
日時 2013年3月2日(土) 10時
場所 かながわ労働プラザ
会費 1,000円
参加区分 名人戦(総互先) 段級戦(一段級差一子のハンディ戦)
対局数 4回戦
表彰 4勝賞、3連勝賞、3勝賞、敢闘賞(最終戦の勝者)
問合せ 「登(Tel.045-824-7155)」
メ切 1月末
主催 全日本年金者組合 神奈川県本部
参加申込は「氏名、参加区分、段数、連絡先、電話番号」を明記し、ファックス又は郵送で県本部に申し込んでください。

文化部からのお知らせ
東日本大震災被災地支援バスツアー
日時: 2013年4月16日(火) ~ 4月18日(木)
費用: 29,000円(予定)
前進座2013年5月 国立劇場観劇
日時: 5月10日(金) 13時開演
演目: 「元禄忠臣蔵(御浜御殿綱豊郷)」 「一本刀土俵入」

強くなれ! ウルトラマン

栄支部

姑息な手段で今年の10月から2・5%の年金削減をやる悪代官たち。この悪代官達に噛み付く年金者組合は、年寄り泣かせの妖怪をやっつけるウルトラマンだ。これが小チャイ大きいでは天地の差がある。「倍増計画」の一年目は減る分もあり、遅々として進まなかった。そんな中でも「さわやか女性の集い」「年金者まつり」の「単独出演」

支部だより

新しい年を迎えて

返子葉山支部

支部の第2次総合計画を着実に進めていく年になります。①ここ数年、行きつ戻りつで100人になかなか届かない。ここを突破したい。②現在2あるサークルを新しく2つは作り活動を広げたい。③高齢化がすすみ行事に参加できないメンバ

への取り組みを通して、学ぶことも多々あった。倍増5か年計画を長期戦ととらえ役員体制の質的向上、「女性の会」、楽しい「趣味のサークル」と外に向かった宣伝の質量が発展のカギだ。

(藤沢光男)



横浜支部協まつり

暮らしを 守る運動を

中原支部

中原支部組合員数270人。発足以来の歴史は古い。手書きのニュース1号は1993年1月に発刊された。当時は川崎支部中原分会、1994年12月に組合員104人の川崎中原支部に。

1が増えており、支部長として順番に訪問を考えている。④役員の人数を増やし組織の土台を固めたい。⑤次の世代のためにも原発は即時ゼロを決断し、安全安心な自然エネルギーによる社会に転換すべき。そのため高齢者パワーを発揮したいと思っている。今年も意気高く元気に頑張ります。

(大都 一)

書記長の味噌汁で 楽しく作業

小田原支部

小田原地方支部では、毎月、支部委員会の日に機関紙の折込作業を行っています。中央・県・支部の機関紙、ビラなどを折り込み、住所、氏名を書いた封筒をして完成です。広い地域に配っているため、配りもれのないようにするためです。会議は午後からですが、折込み作業を支部委員の有志が午前中からやっています。女性が多いの



楽しく作業

地域住民との つながりを

高津支部



中原支部のお花見

で、まるで楽しい井戸端会議です。笑いが絶えません。お昼の弁当は持ち寄り。味噌汁はいつも、宮沢書記長が腕ふるってくれ、これがまた女性たちに美味しいと好評なのです。

(高山正義)

万歩歩いて マンボウ食べた

大和綾瀬支部

12月3、4日、昨年大好評で2年連続の真鶴行きとなりました。三石海岸からつわぶきの花咲く潮騒遊歩道を散策。昼食は水平線まで見渡せる岬のレストランで。食後は「魚付き保安林」として大切に守られてきた巨木の中を森林浴。林を抜け、展望公園で一休み。真

かなちゃん手形で 署名提出

愛川支部

11月9日、愛川年金者の会は愛川町との懇談で19項目の要請を行ないました。懇談には町側から榎本民生部長と課長2人、会からは勝又会長を始め5役、役員10人が出席。要請はかなちゃん手形の七千円の補助維持、公民館への外履き入館・階段手すりの増設、などの19項目です。かなちゃん手形への補助維持では町民から寄せられた1073人分の賛同署名を提出。高齢者が通院、文化・スポーツの社会参加、買



賛同署名を提出



真鶴一泊旅行

物などで利用していることから補助維持を強く求めました。外履き入館では町アンケートで半数の人達が望んでおり、防災の点から必要性を強く訴えました。

(野尻 治)

とし男

とし女



瀬瀬英治
磯子支部
72歳

習いたい人
いないかな

私の人生は、新聞づくり一筋、イヤそれしか能がなかった。小学5年からほぼ60年間やってきた。今では私のライフワークだ。脳、手、足が働く限り続けたい。このうち27年間やってきたのが新聞編集(整理記者)見出しつけ(レイアウト)の仕事。きついし、厳しいし、難しい。今でも「未完だ」。しかしとてもやりがいがある。そこで考えたのが、編集者の育成。私の方から声をかけたりはしない。習いたいと自ら名乗り出る人がいれば喜んで協力したい。編集のセンスあり、素質あり、楽しくがんばれる人:こういう人ならきつとやりきれぬだろう。誰かいないかな。



小柴洋三
横浜西支部
84歳

巳年生まれ
の想い出

家を購入、空家のせいか1メートル位の青大将が玄関でトゲを巻いていたのには驚き仰天。相手も私が巳年と承知したのか何となく親しみを感じたらしくその後30年リホームしても春先には顔を見せてくれました。青大将のお蔭で鼠の被害がありません。

「楽しくなくては年金者組合ではない」を基本に明るく・元気で・楽しく活動することを進めます。港南支部の各種行事・誕生会・文化展・サークル活動の中で皆さんが楽しくて、イキイキした行動をしていることが、仲間増やしの鍵です。港南支部の各種行事・誕生会・文化展・サークル活動の中で皆さんが楽しくて、イキイキした行動をしていることが、仲間増やしの鍵です。

(緑川誠次)

さわやか 女性だより

No. 39

発行
神奈川県本部
女性の会
編集責任者
大貫多喜子

6000人の女性の力で

女性高齢者実態調査の結果を

大いに活用しましょう！

秋の月間で女性の会は6000人を超えました。今年は大きくなった会をどう運営して行くかが問われる年です。「さわやか女性のつどい」の持ち方や来年で創立20周年を迎え、さらに羽ばたいていく役員体制など課題は多い年ですが、女性の持ち味、いつも楽しく前向きに進めて行きたいと思えます。

また、昨年度取り組みました女性高齢者実態調査の結果を大いに活用し、県との懇談会や市町村交渉などを各支部と協力して行なうて行きたいと思えます。今年もみなさんにとってよい年でありませうように！



厚木支部 今井喜久江



藤沢支部女性の会総会

社会や暮らしについて たくさん要望を おしゃべり会で

藤沢支部は組合員数205人中、女性112人です。女性の会が発足して7年余り、昨年より会長不在の形ですが9人の役員で頑張っています。今年度は事務局長を引き受けても不安ですが、皆さんの協力をいただきながら活動していきたいと思えます。

11月9日第5回藤沢支部女性の会総会を開催しました。来賓に県本部女性の会会長・大貫多喜子

女性の会 総会・新年会のご案内

とき：2013年1月25日(金) 午前10時～午後3時半

ところ：波止場会館 JR関内駅から徒歩15分 みなとみらい線 日本大通り駅より5分

記念講演



「マスコミを斬る！」

講師：仲築間卓蔵氏 (元テレビプロデューサー)

会費：700円(弁当・お茶含む)

たくさんのご参加 お待ちしております



寒川支部 鈴木康乃

盛りだくさんの行事 あせらず、ゆっくゆっく

金沢支部

昨年の3月に単独総会を開き、30人の参加で行いました。

毎月の定例役員会・行事は4月あさり掘り、5月フラワーセンター、6月ジャガ芋掘り、7月DVD鑑賞、8月おしゃべり会、10月さつま芋掘り、さわやか女性、11月ミニハイクと盛りだくさん、役員の方々に役割を分担し、協力を得ています。誕生会の手伝い、手作りの分担など協力者も増え80人近い参加者へおもてなし：等々、まだまだ課題は山積みされています。毎月の行事で手いっぱいながらもあります。あせらず少しづつ歩んでいきたいと思っています。おしゃべり会も他の地区へ広げ、次の総会へのステップにします。(押久保照子)

神奈川年金者文芸

- (俳句) 平塚支部 寺田 公明
置き忘れし有の実ひとつ初しぐれ
平塚支部 坪井 稔恭
くせの有る轆轤を蹴りつ年の暮れ
横浜緑支部 吉田 一夫
組板の音の乾きや冬籠る
鎌倉支部 内田 秀子
寒晴れや顔紙めにくる牧の牛
- 政権の有衆見棄て年暮るる
(川柳) 旭支部 毛利やすひこ
良い年を湯舟でゆったり指を折る
茅ヶ崎支部 小室ひろし
大吉の神籤を引いて落ち着かず
茅ヶ崎支部 小室 雪湖
何処見てる福の神なら此処に居る

シリーズ5 年金あれこれ 配偶者加給年金の 支給停止時期を 改めさせよう

先日、海老名市での年金相談会で、大変怒りをあらわにした女性A子さんから相談があった。今年4月に60歳になり、厚生年金に291月加入していたので、年金事務所に年金の請求手続きを行った。その際、窓口の人から、貴女のご主人に加算されている配偶者加給年金39万円が支給停止となると説明があった。

A子さんが60歳から受け取る年金は年額29万円なのに、夫の年金が39万円減らされると、家計でマイナス10万円となる。A子さんは64歳で厚生年金の満額80万円が受け取れる人であり、そのときに夫の加給年金が減らされるのなら我慢できるが、60歳の厚生年金の一部しか受け取れない時から夫の年金が一部停止されるのは納得できないので、窓口の人に苦情をいったが、法律で決まっているからと相

手にしてくれなかった。A子さんは納得できず、悔しくて私に相談に来た。法律では夫婦ともに20年以上の厚生年金加入期間があると、どちらも加給年金を受給する権利はあるが支給停止となることになっている。最近、共働き夫婦も多く、A子さんのような事例は多くなっている。女性の賃金が男性の6割程度と低いことが年金額もA子さんのように291月も厚生年金に加入していても、年額29万円程度と低年金となっている。

12/15付「年金しんぶん」1面の要求実現決起集の記事に誤りがありました。医療費窓口負担は1割から2割となる年齢が(誤)70歳77歳(正)70歳74歳となります。お詫びして訂正致します。

訂正